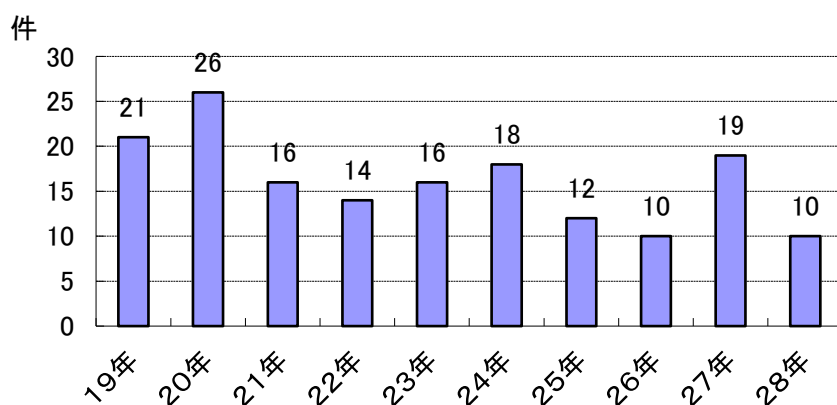


近畿支部管内におけるLPガス事故発生状況（平成28年）

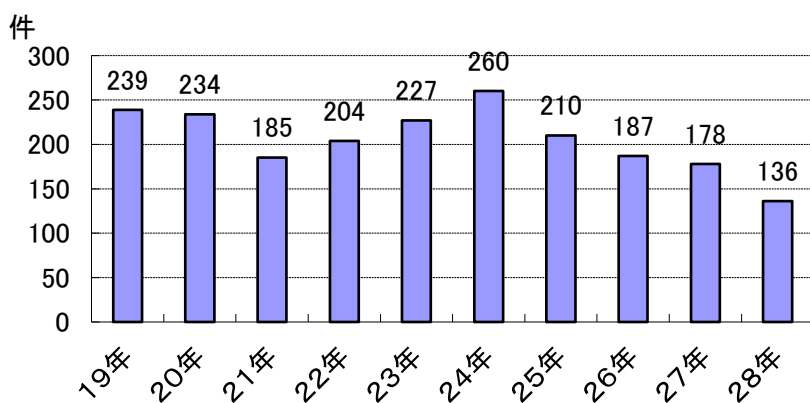
平成29年4月

中部近畿産業保安監督部 近畿支部 保安課

1. LPガス事故発生件数の推移（近畿）

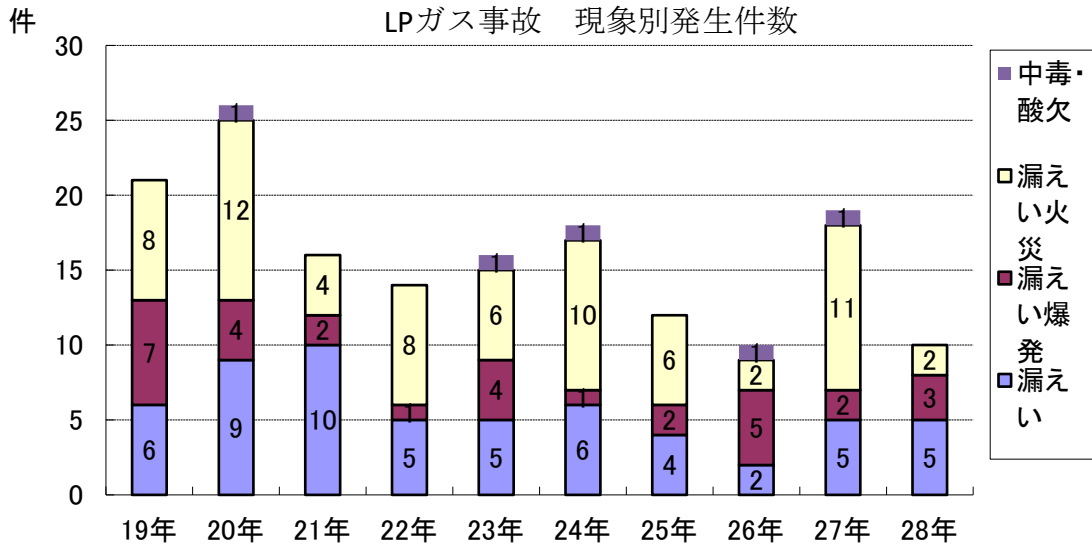


参考) 発生件数の推移（全国）



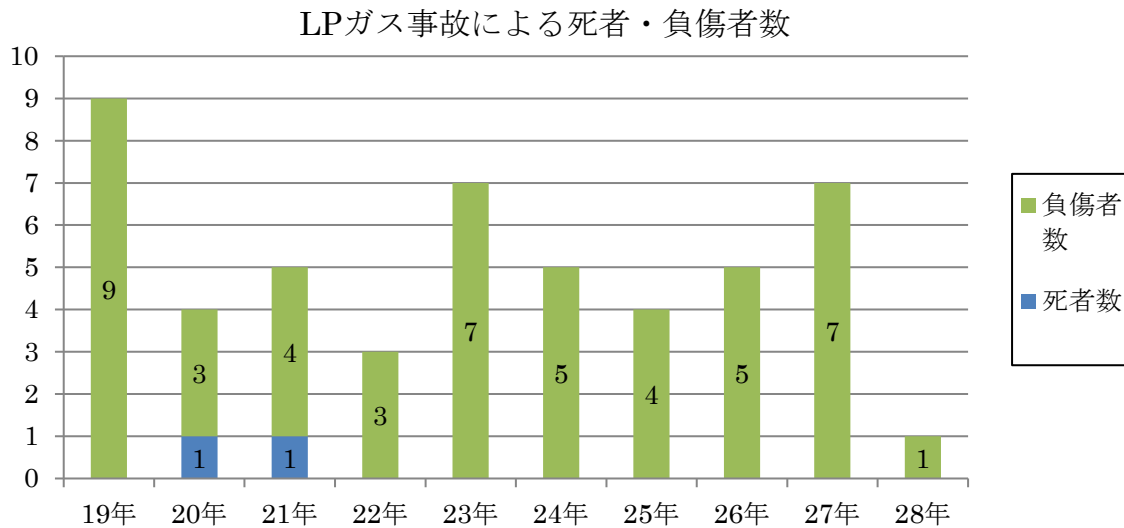
- ・近畿管内の事故件数は、平成28年が前年より半減した。
- ・全国の事故件数は、平成24年をピークに4年連続で減少した。

2. 事故現象別発生状況（近畿）



- ・平成28年に発生したLPガス事故10件の内、漏えい爆発は3件であった。
- ・中毒・酸欠事故は発生しなかった。

3. 死傷者の発生状況（近畿）



- ・近畿管内においてLPガスによる死亡事故は、最近7年間は発生していない。
- ・平成28年の負傷者数は1名で、昨年より6名減少した。

4. 平成28年に発生したLP事故（近畿：10件）

発生年月日	発生場所	事故の種類	死傷者数	概要
2016/1/19	滋賀県 大津市	漏えい爆発	0	<p>飲食店において、店長が2階の厨房に設置している食器洗浄機を使用するため点火したところ、当該食器洗浄機の下部から瞬間的に炎が出たことを確認したため、販売業者に連絡した。連絡を受けた販売業者は、店長に対しメーターガス栓を閉止するように指示し現場に出動し調査したところ、階下から当該食器洗浄機下部へと立ち上がっている配管(白管)においてガスの漏えいを確認した。</p> <p>原因は、厨房床の湿気の影響を受けた配管(白管)の腐食によりガスが漏えいし、滞留したガスに食器洗浄機の点火操作時の火が引火したものと推定。</p>
2016/1/31	京都府 京丹後市	漏えい	0	<p>水道工事業者が道路掘削作業中、集団供給(20戸)の埋設供給管(ジユート巻き白管 32A)に重機を接触させ、当該供給管よりガスが漏えいした。水道工事業者はタオルとビニールテープを巻き付ける応急措置を施し、販売業者に連絡をした。連絡を受けた販売業者は現場に出動し、破損箇所から下流の供給先(3戸)に対して仮設容器による供給を行うため、個別仮設供給設備工事を実施した。また、水道工事業者による水道管の補修工事完了後に、バイパス工事により設置した埋設供給管を本管に接続し、仮設供給設備の撤去を実施した。</p> <p>原因は、当該水道工事業者が掘削作業を実施する際に埋設供給管の存在を把握していたが、作業員の不注意により損傷させたもの。</p>
2016/2/2	京都府 城陽市	漏えい火災	0	<p>集合供給の閉栓先(戸建)の宅地内において、解体事業者が、家屋の解体工事を行っていたところ、コンクリートの塀を倒しガス管(供給管)の立ち上がり部を下敷きにし、ガス管が折損しガスが漏えい、折損部から50cm程度の火が上がった。</p> <p>原因は、解体事業者がコンクリート塀の解体中、誤ってガス管の立ち上がり部分を折損させ、ガスが漏えいしたが、漏えいに気付かず、電動切断機でコンクリート塀を分断したため、当該切断機の火花が漏えいしたガスに引火したもの。</p>

2016/2/5	滋賀県 長浜市	漏えい火災	0	<p>一般住宅において、消費者がこんろを使用中、二口ガス栓の未使用側を誤って開放し、漏えいしたガスにこんろの火が引火、台所の壁を一部損傷し、当該ガス栓のツマミ部が溶解した。</p> <p>原因は、消費者が誤って二口ガス栓の未使用側を開放したが、当該ガス栓には不適切なプラスチック製のキャップが装着されていたため、ヒューズガス栓の過流出安全機構が作動しない程度の流量でガスが漏えいし、こんろの火が引火したものと推定される。</p>
2016/2/12	京都府 京都市	漏えい爆発	軽傷 1名	<p>飲食店において、従業員が焼き肉用ロースター付テーブルのロースターを点火したところ、炎が上がり、着席していた客1名が軽度の火傷を負った。</p> <p>原因は、従業員が当該ロースターを使用の際、最初の点火では何らかの要因により着火していなかったが、そのことに気付かず、着火兼火力調整つまみを半開きにしたままの状態であったため、当該ロースター内に未燃ガスが滞留、再度点火した際、漏えいしたガスに点火時の火が引火したものと推定される。</p>
2016/3/3	滋賀県 甲賀市	漏えい	0	<p>空き地において、水道管工事業者よりガスを漏えいさせたとの連絡を受け、販売事業者が出動したところ、容器庫からの埋設供給管の引込み管(ポリエチレン管 25A)よりガスが漏えいしていることを確認した。</p> <p>原因は、水道管工事業者が、工事の掘削中において、重機を誤って当該引込み管を損傷させたため、ガスが漏えいしたものの。</p>
2016/6/21	福井県 あわら市	漏えい	0	<p>社員寮において、消費者より「ガス臭がする」との連絡を受け、消防及び保安機関が出動したところ、埋設供給管よりガスが漏えいしていることを確認した。</p> <p>原因は、当該埋設管の防食テープを巻く際に異物混入等したことにより一部はがれていたため、そこから腐食が進行し、ピンホール程度の穴が開き、ガスが漏えいしたものと推定される。</p>

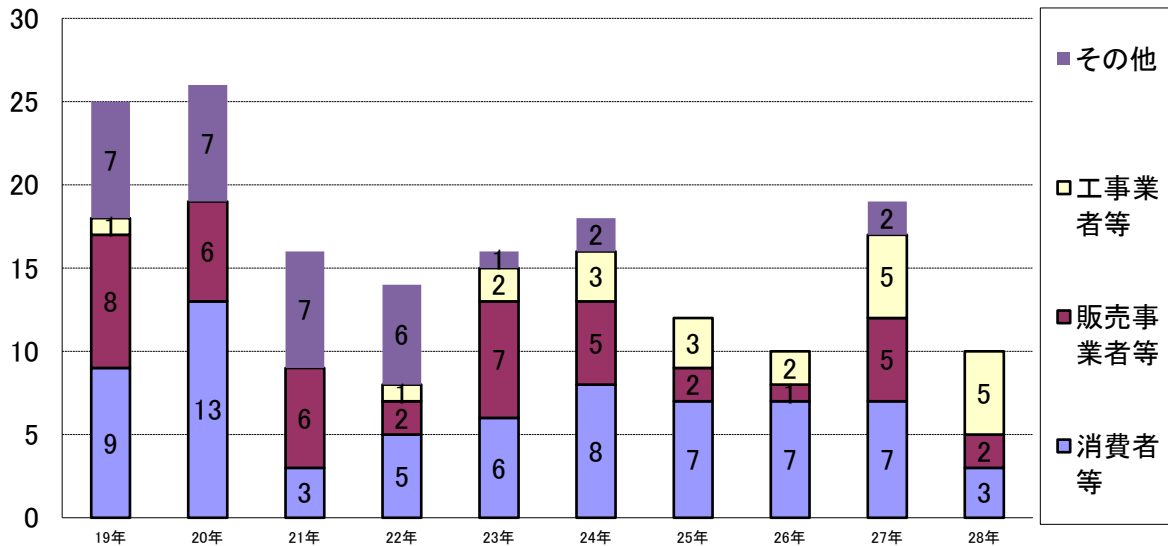
2016/6/21	京都府 与謝郡	漏えい	0	<p>一般住宅において、住民より「ガスが使えない」との連絡を受け、販売事業者が出動したところ、ガス臭がありガスの漏えいを確認した。</p> <p>原因は、解体工事業者が、当該住宅に隣接する家屋の解体工事の際、誤って重機を埋設配管(解体敷地内(小規模導管供給の閉栓先の区画)の立ち上がり管(被覆鋼管)の部分)に接触し損傷させたため、損傷部よりガスが漏えいしたものの。</p>
2016/11/29	滋賀県 東近江市	漏えい	0	<p>共同住宅において、他工事業者(側溝工事業者)より「埋設供給管からガスが漏えいした」との連絡を受けた販売事業者が、漏えいを止めるための応急処置を指示し出動したところ、埋設供給管が損傷していた。</p> <p>原因は、当該工事業者が、重機により埋設供給管を誤って損傷させたため、ガスが漏えいしたものの。</p>
2016/12/17	滋賀県 甲賀市	漏えい爆 発・火災	0	<p>一般住宅において、消費者が5kg 容器を接続した一口こんろで焼き芋を調理中、火力を弱めて、台所の隣の部屋でテレビを見ていた際、爆発音が聞こえ、台所と隣の部屋との間の扉のガスが1枚破損した。</p> <p>原因は、当該こんろの火力を弱めた際、立ち消えが起こりガスが漏えいし、周辺で使用していた石油ガスファンヒーターが引火し爆発に至ったものと推定される。</p>

過去の事故（全国）は

http://www.meti.go.jp/policy/safety_security/industrial_safety/sangyo/lpgas/detail/jiko.html に掲載

5. 原因者別発生状況（近畿）

原因者別事故件数の推移



- ・平成28年は一般消費者等及び販売事業者等に起因する事故が各々3件及び2件発生し、前年より減少している。一方、工事業者（LPガス関係以外）に起因する事故が5件発生しており、前年とほぼ横ばいである。

6. 府県別事故発生件数（近畿）

	19年	20年	21年	22年	23年	24年	25年	26年	27年	28年
福井	2	2	0	1	3	3	2	0	2	1
滋賀	5	4	4	2	3	4	1	1	1	5
京都	5	3	3	2	3	0	4	2	4	4
奈良	2	1	2	2	0	0	0	1	0	0
和歌山	0	3	2	1	0	2	1	1	0	0
大阪	4	5	2	4	0	1	2	3	9	0
兵庫	3	8	3	2	7	8	2	2	3	0
近畿地域	21	26	16	14	16	18	12	10	19	10

【問い合わせ先】

中部近畿産業保安監督部近畿支部 保安課 液化石油ガス担当

〒540-8535 大阪市中央区大手前1-5-44

電話 06-6966-6050

FAX 06-6966-6093